

KG1900T

USB VGA KVM DigiProcessor



DigiKVM™ ACCELERATING SERVER ROOM DIGITALIZATION

All-Digital KVM Solution for Seamless IT/OT Convergence



KVM DigiProcessor

Panel Array Mode™ Live+

KVM over IP OmniBus Gateway



reddot winner 2023

9 606.10
Analytics

Crystal Clear Video



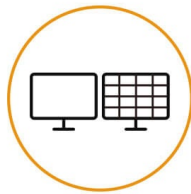
IT/OTの融合がイノベーションの最前線にある現代のビジネスにおいて、持続可能性は極めて重要な要素です。この融合により、競争力が高まるだけでなく、特にデータのセキュリティとネットワークの稼働時間に関する市場要求への対応力も向上できます。業界のデジタル化に伴い、ITとOTの相乗効果を強化するサイバーセキュリティの役割は非常に重要になっています。

DigiKVM™ - [KG0016/KG0032](#) は、このようなデジタルシフトを形にする製品です。このオールデジタルKVM over IPオムニバス・ゲートウェイは、サーバールームやデータセンターなどでデジタル変革を推進します。本製品によりセキュアなポータルを通じてリモートサーバーへのアクセスと統合管理が実現できます。接続された[KVM DigiProcessor](#)のデータ信号の種類を問わず、全ての伝送がデジタル化・保護されるため、映像による監視が高い視覚的精度で、かつ迅速に行えるようになります。

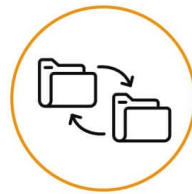
オールデジタルのKVM over IPソリューションは、堅牢なセキュリティと汎用性の高いOS互換性を備えています。また、アウトオブバンド（OOBM）接続による信頼性の高い手段を提供することで、特に帯域内接続が侵害された場合に備えたりリモートITアクセス管理が可能です。本ソリューションの導入により、地理的に分散した企業のIT部門はサービスを迅速に復旧し、業務のダウンタイムを最小限に抑えられるといったメリットが得られます。



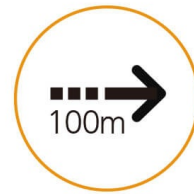
オールデジタル
KVM over IP



Panel Array Mode™ Live+



高速データ転送の
バーチャルメディア



Cat 5e/6で
100m延長



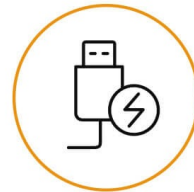
HTML5 WebClient



TLS 1.3/FIPS
140-3 暗号化



省消費電力



バスパワー

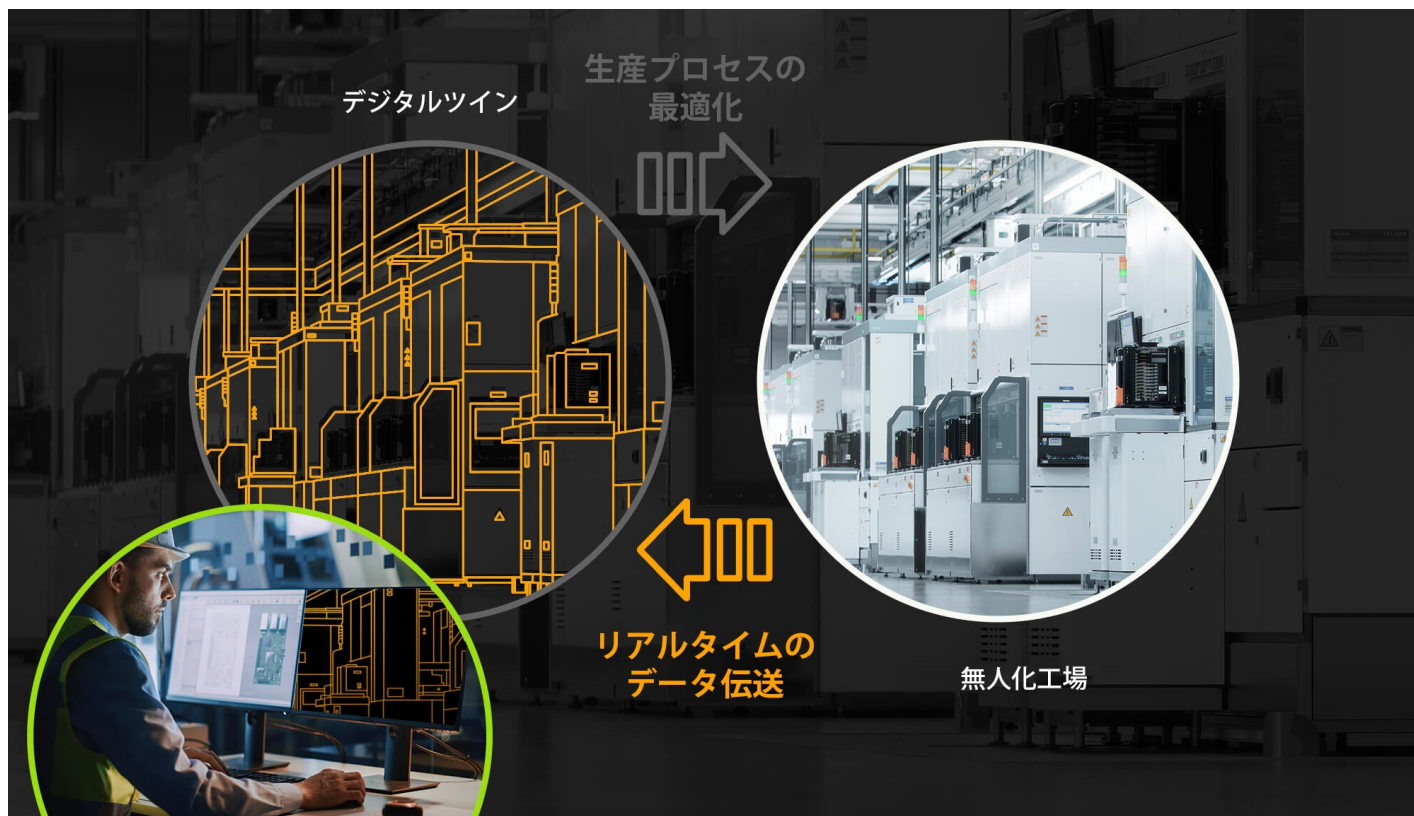
ISO/IEC 27002:2022 準拠。BIOSレベルのリモートセキュリティ

KVM over IP オムニバス・ゲートウェイは、ハードウェアベースの安全な KVM over IP ソリューションを提供します。BIOS レベルで直接制御できるため、ハッキングを防ぎます。VNC や RDP といったソフトウェアツールとは異なり、OS レベルの脆弱性を排除しつつ、ISO/IEC 27002:2022 の「6.7 リモートワーク管理」に準拠。重要データやプロセス、システムの機密性・完全性・可用性を守ります。（[EVA Air社の導入事例](#)でKGシリーズの活用をご覧ください）



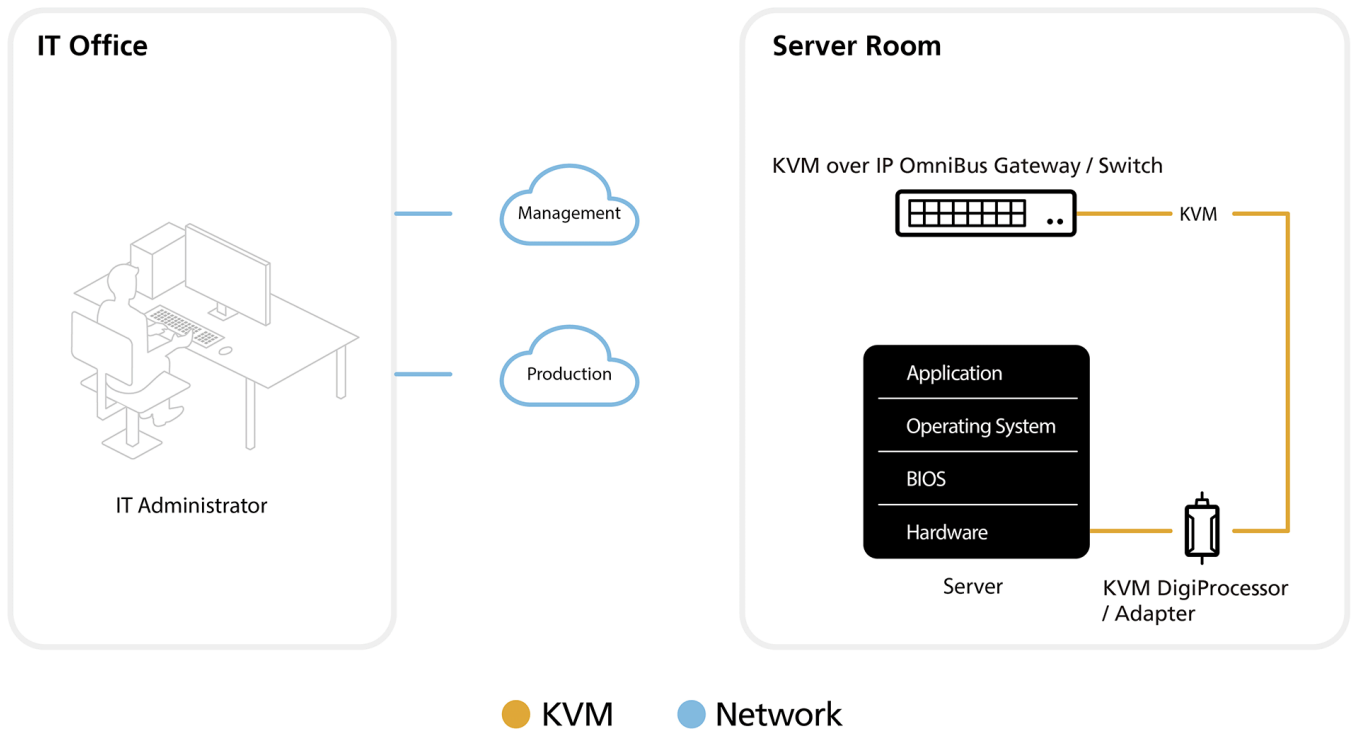
デジタルツイン・モデルでデジタル化を促進

KVM over IP オムニバス・ゲートウェイと [KVM DigiProcessor](#) を導入すると、[生産ライン](#) で収集された機器データをリモートコンソール経由でリアルタイムに監視・処理できるため、作業のために [生産ライン](#) やクリーンルームへ出入りを繰り返す必要がなくなります。このアプローチでデジタルツイン・モデルを構築して、[生産ライン](#) のプロセスを合理化し最適化することで、製造のデジタル化が促進されます。



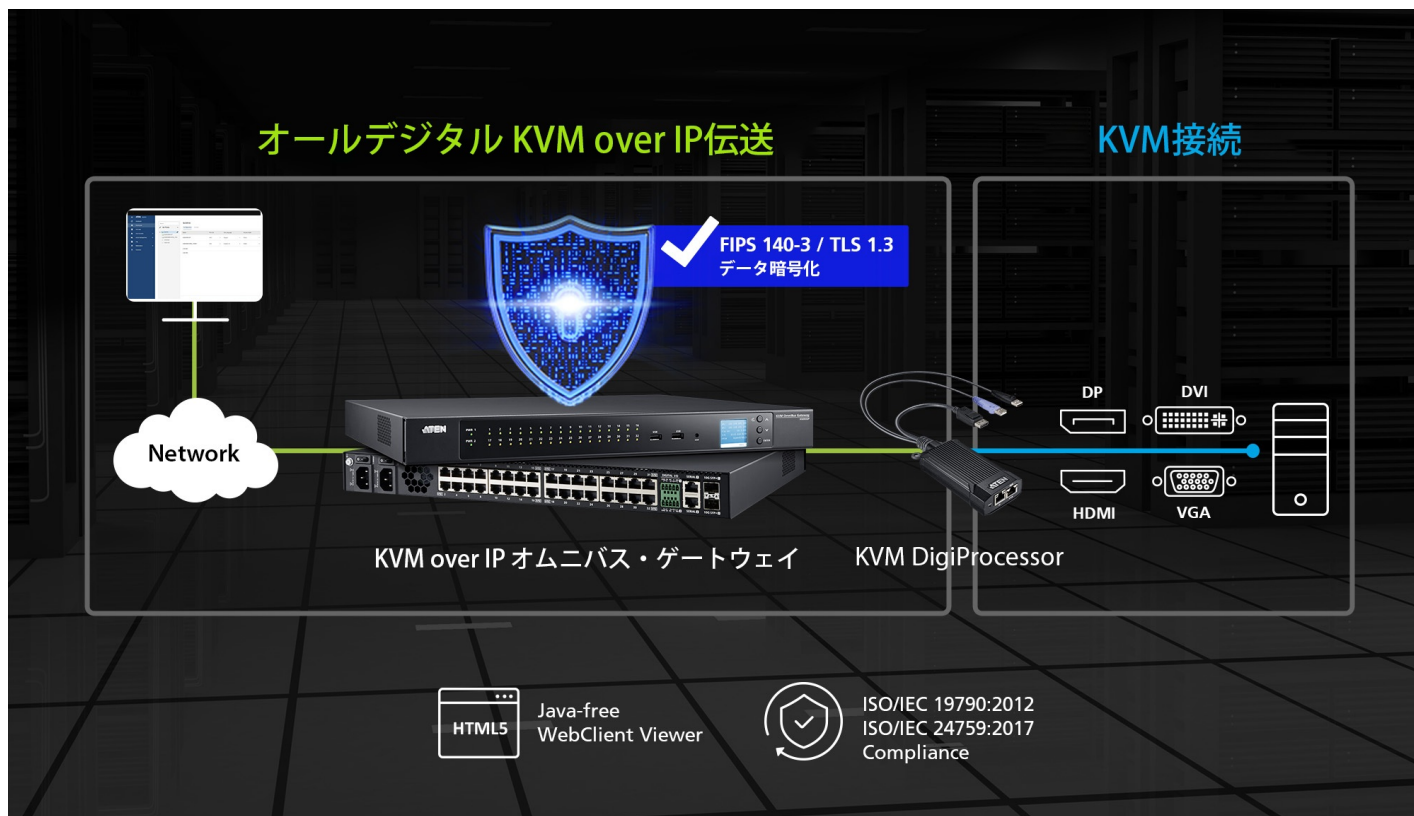
不測の事態に備えたアウトオブバンド管理

管理ネットワークと生産ネットワークを分離すると、ITオペレーターは生産ネットワークのダウンタイム中に、管理ネットワークに接続されたKVM over IPオムニバス・ゲートウェイからトラブルシューティング（例：ソフトウェアのパッチ適用、イメージのアップデート、再起動など）や、BIOS経由でのサーバーのシステム保守をタイムリーに行うことが可能になります。この方法はエンドツーエンドでデータとワークフローを安全に保ちながら、不測の事態における緊急措置としての役割を果たします。



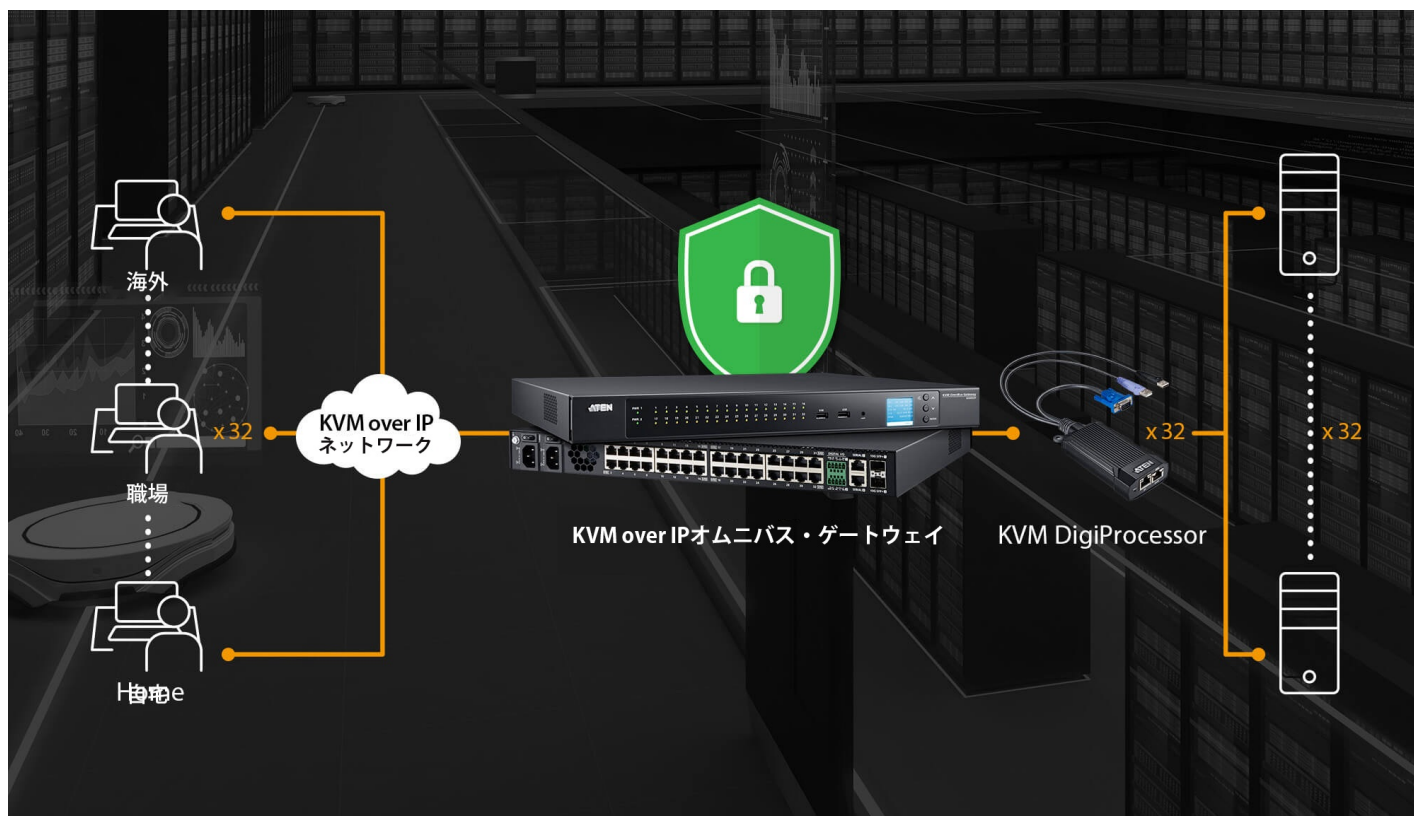
堅牢なセキュリティーで保護されたオールデジタルKVM over IP伝送

クローズドシステムに独自のOSを搭載しているKVM over IPオムニバス・ゲートウェイは、追加のソフトウェアのインストールや設定を必要とせずに、セキュアなシングルポータルを提供してPC/サーバーに対するBIOSレベルの接続を一元化します。全てのサーバーは、Java不要のHTML5 WebClient ビューアまたは高度なWinClientビューアを介してリモート アクセスすることができ、TLS 1.3 および FIPS 140-2 Level 1による暗号化で保護されたオールデジタルKVM over IP データ送信を実現します。



いつでも、どこからでも、リアルタイムで同時にリモートアクセス

オールデジタルのKVM over IPオムニバス・ゲートウェイを使用すると、最大32名のリモートユーザーが、いつでも、どこからでも、接続サーバーに対してリアルタイムで同時アクセスできます。サーバー接続を最大100m離れた場所まで延長しても、キーボード・ビデオ・マウスのスムーズな同期により、優れたFHD映像とスピーディーなユーザー・エクスペリエンスを提供します。



Panel Array Mode™ でのマルチビュー監視も細部までくっきり

Panel Array Mode™ Live+ でリアルタイム監視が簡単になります。専用サーバーのコンテンツが24ビット True Colorで最大1920×1200@60Hzの制御ビューウィンドウに表示され、全てのサーバーから出力されたビデオが必要に応じて可変のマルチビューのグリッドレイアウトで表示されます（[KG0016](#)では最大4×4、[KG0032](#)では最大4×8）。制御ビューとアレイビューの両方でビデオが非常にスムーズにライブストリーミングされるため、状況認識に最適な環境が整えられます。

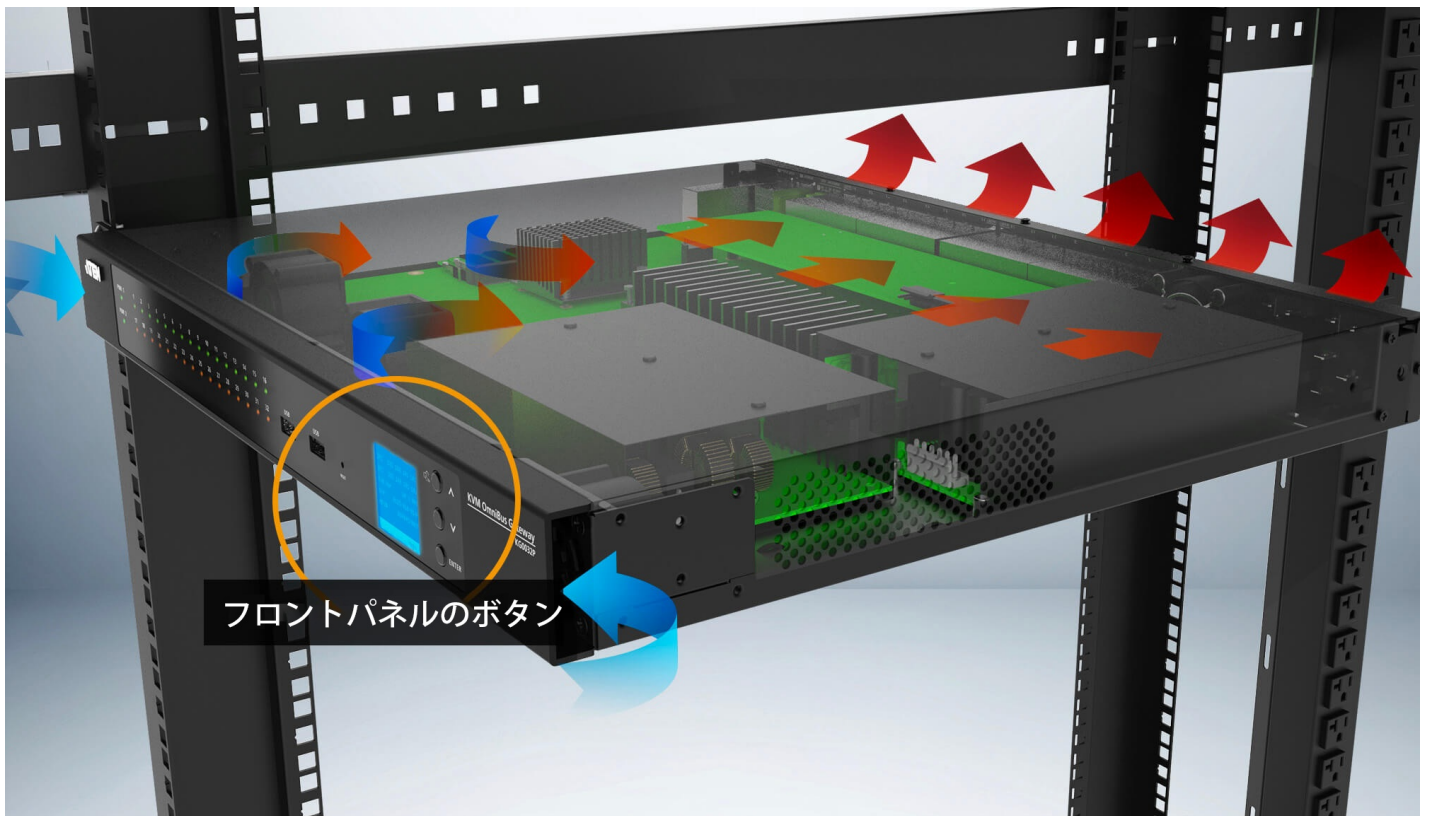
バーチャルメディアからサーバーを即アップデート

メディアをリモートサーバーにマッピングして、タイムリーにトラブルシューティングすることで、出張コストを削減し、MTTR（平均修復時間）を最小限に抑えることができます。標準的なIP-KVMスイッチの10倍のスピードで処理できる優れたデータ転送速度（読み取り：265Mbps、書き込み：188Mbps）により、ファームウェアのアップグレード、診断テスト、ファイル転送、およびソフトウェアとアプリケーションのパッチ適用といった作業を、どのコンソールからでもスムーズかつ迅速かつ簡単に実行することができます。



優れたハードウェア性能によりシステムの信頼性とユーザビリティを強化

オムニバス・ゲートウェイに4基搭載されているサーバーグレードのスマートファン・モジュールは、全体的なエアフロー効率を促進してシステムの信頼性を強化します。システムがアイドル状態または負荷が軽い場合、ファンは40dBa未満の低いハム音で動作します。さらに、フロントパネルのボタンを使用すると、デバイスの設定やシステムの再起動を迅速に行うことができます。また、ボタンからロックを掛けることで、不正アクセスからシステム設定を保護することもできます。



フロントパネルのボタン

業界で最もコンパクトなKVM DigiProcessorでラックスペース効率を最大化

[KVM DigiProcessor](#) は、VGA・DVI・HDMI・DisplayPortの各種インターフェースのモデルをラインナップしています。同等の製品に比べて25%軽量で、サイズは1/4となり、ラック内サーバー接続が最適化されます。曲げ防止のSRマウント用ハンガーにより、ラック内の設置が柔軟かつ安定して行えます。また、ラックへの結束時におけるデバイスの脱落防止のために、へこみ溝を本体の両側に設けています。さらに、システムの信頼性が確保できるように、放熱フィンのエアフロー効率を高めています。



適用シーン

オールデジタルKVM over IPは、包括的なサーバー管理によるシームレスなIT/OT統合を促進し、デジタル変革に向けて加速する各種産業アプリケーションに最適なソリューションです。



ITインフラの管理

- BIOSレベルでのアクセス
- 優れたデータ転送速度で処理できるバーチャルメディア
- TLS 1.3 およびFIPS140-3 暗号化

情報の可視化

- 接続サーバーに最大32名のリモートユーザーが同時アクセス可能
- リアルタイムのリモート監視・制御
- Panel Array Mode Live+を使ったライブストリーミング



工場ラインの自動化

- 遅延のない遠隔制御
- リアルタイムのリモート監視と機器アクセス
- Panel Array Mode Live+で生産ライン機器のビデオ出力をライブ配信

リモート監視・制御

- 接続サーバーに最大32名のリモートユーザーが同時アクセス可能
- Panel Array Mode Live+を使ったライブストリーミング
- 優れたデータ転送速度で処理できるバーチャルメディア



製品比較

お問い合わせ

会社名 必須

姓 必須

名 必須

部署名 必須

役職名 必須

お客様の業務上のお立場 必須

都道府県 必須

メールアドレス 必須

電話番号 / 携帯番号（勤務先・ハイフンなし） 必須

製品型番

WEBサイトURL ※現在ご覧のURLをご記入ください 必須

案件規模（台・式・組・予算など）

お問い合わせ内容

ATENジャパンを知ったきっかけを教えてください 必須

送信する

お客様へのご案内

- 弊社のメルマガを「配信停止」に設定されている方は、自動返信メールが届かない場合があります。
- @gmail等のフリーメールのアドレスでのお問い合わせは、自動返信のメールが届かないことがあります。その場合も、弊社宛にお問い合わせのメールは届いていることがほとんどです。弊社営業日で24時間以内にはご連絡をさせていただきますので、お待ちください。
- お問い合わせ送信後、弊社営業日で24時間以内に返信メールがない場合は、大変お手数ですが、sales@atenjapan.jpにお問い合わせください。



特長

KVM DigiProcessor KG1900Tは、KVM over IP オムニバス・ゲートウェイからターゲットコンピューターに対して一元的な接続を実現するデバイスです。キーボード・マウスはUSB、ビデオはVGAのインターフェースを提供しています。優れた信号補正でビデオ品質を大幅に強化するとともに、データ転送速度を従来のKVMソリューションから最大10倍高速化することで、スピーディーなファイル転送を実現します。

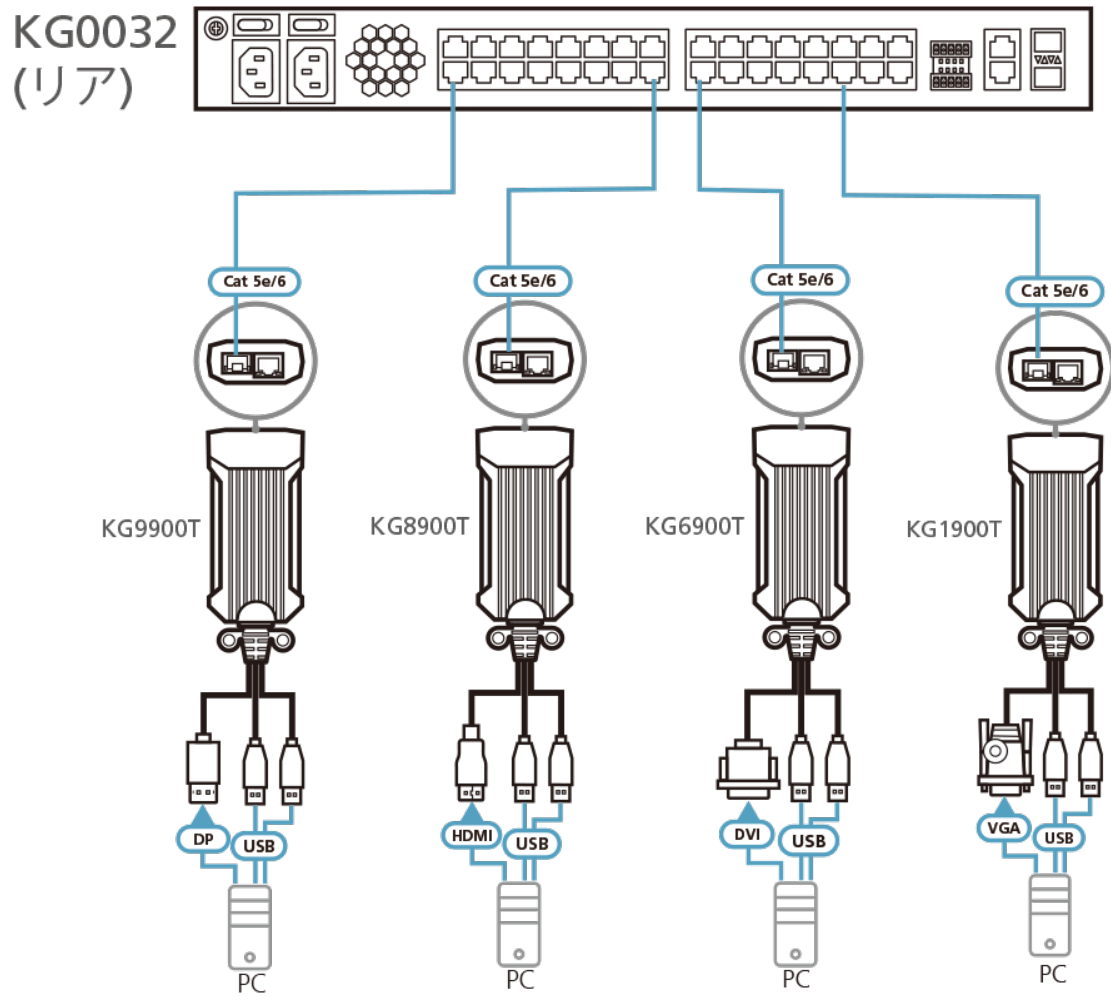
注意：ATEN KVM DigiProcessorは[KG0016/KG0032](#)とのみ互換性があります。[KG0016/KG0032](#)とKVM DigiProcessorの間にはネットワークスイッチがなく、直接接続されていることを確認してください。なお、ATEN DigiProcessorのSPポートは将来的な拡張用に予約されています。

- 解像度 - 最大1920×1200 @ 60Hz、24ビット色深度をサポート
- Cat 5e/6 ケーブル経由で最長100mまで歪みのないダイナミックなビデオパフォーマンスを実現
- [バーチャルメディア](#)は最大読み取り 265Mbps、書き込み 188Mbpsの高速伝送速度をサポート
- 省スペース設計 - SRマウント用ハンガーを一体化した0Uサイズのコンパクトな設計により、サーバーラックに整然と設置可能
- 軽量アルミニウムダイカスト製シュラウド - 強化されたパッシブ冷却設計で、シュラウド全体に流線型のストライプが施されており、素早い放熱を実現
- パスパワー - 低消費電力で外部電源アダプター不要
- ファームウェアアップグレード対応
- スマートカード/CACリーダー対応

仕様

コネクタ	
リンク	RJ-45 メス×1 (KVM) RJ-45 メス×1 (SP) (将来的な拡張用に予約済み)
コンピューター	USB Type-A オス×2 D-sub 15ピン オス×1
スイッチ	
リセット	ピンホール型スイッチ×1
LED	
リンク	1 (Green) (点灯: アクティブ、点滅: 送受信)
10/100/1000 Mbps	1 (100 : Orange、1000 : Green、10または接続なし : オフ)
電源	1 (Green)
消費電力	DC5V:4.73W:22BTU/h 注意: ●ワット単位の測定値は、外部負荷がない場合の装置の標準的な消費電力を示します。 ●BTU/h単位での測定値は、デバイスに完全に負荷がかかった状態の消費電力を示します。
動作環境	
動作温度	0 ~ 40°C
保管温度	-20 ~ 60°C
湿度	0 ~ 95%RH、結露なきこと
本体	
ケース材料	アルミダイカスト
重量	0.30 kg
サイズ(W×D×H)	122×58×25.8 mm

構成図


ATEN International Co., Ltd.

3F., No.125, Sec. 2, Datong Rd., Sijhih District., New Taipei City 221, Taiwan
 Phone: 886-2-8692-6789 Fax: 886-2-8692-6767
 www.aten.com E-mail: marketing@aten.com



© Copyright 2015 ATEN® International Co., Ltd.
 ATEN and the ATEN logo are trademarks of ATEN International Co., Ltd.
 All rights reserved. All other trademarks are the property of their
 respective owners.